

2021年(令和3年) 4月1日発行

広報
浦安市

うらやす

予算特集号

発行/浦安市
所在/〒279-8501 千葉県浦安市
猫実一丁目1番1号
編集/企画部広聴広報課
☎047-351-1111(代表)
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

市民が主役の
まちづくり

令和3年度一般会計当初予算は
684億円でスタート



令和3年市議会第1回定例会の冒頭で内田市長が述べた施政方針の要約

近年頻発する集中豪雨や、近い将来に発生切迫性が指摘されている大規模地震など、自然災害はいつ発生してもおかしくありません。

コロナ禍において、こうした災害が発生した場合、感染症と自然災害という複数の事態への対応を両立しなければならず、過去に例を見ない危機への備えが求められます。

このため、従来の取り組みに加え、感染症対策の視点も取り入れながら、災害による被害を防ぐ「防災」と被害の最小化を図る「減災」、さらには発生した災害に迅速に対応する「応災」を基調とした災害対応力の強化を図ります。

昭和50年代に集中的に整備した公共施設は、従来、改修のための財政負担や人口構造の変化に伴う機能

の見直しが課題となってきましたが、これにコロナ禍による税収減が加わり、公共施設マネジメントを取り巻く環境は厳しさを増しています。

しかし、クリーンセンターの長寿命化をはじめ、施設の機能維持を着実に進めながら、改修のあり方や再編・再配置について、さまざまな角度から検討していきます。

地域が抱える課題や市民ニーズが多様化・複雑化しており、市民や地域コミュニティ、市民活動団体などが公共の担い手として、市とともに地域の課題を解決していくことが一層重要となっています。

このため、市民がまちづくりの理念を共有できるよう明らかにするとともに、自主的・自立的に活動でき

る環境や体制の整備に取り組みます。

感染症の拡大を防止するため、人と人との交流が制限され、高齢者や障がいのある方など、支援が必要な方の地域における孤立化が懸念されます。

このため、子育て、教育、福祉、介護などの市民生活に直結する課題につきましても、誰一人取り残すことなく、市民一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援に取り組むとともに、互いに支えあえる地域社会の実現を目指します。

感染症が市民の日常生活や地域経済に大きな打撃を与えるなか、今後、本市がさらなる飛躍を遂げていくには、感染症対策に取り組みながら、同時に感染症収束後も見据え、

時代潮流に対応した新たな価値を創出していく必要があります。

このため、本市の豊富な人材や地域資源を結びつけながら、デジタルデータなどを活用した新たな「ものづくり」により、誰もがイノベーションを創出できる環境の整備に取り組めます。

以上の基本認識のもと、令和3年度は、浦安の新時代に向けた「浦安再編」の初年度として、引き続き感染症対策を最優先としながらも、従来の市民サービスの質を確保しつつ、これまでの慣行や既存概念にとらわれることなく、未来に向け必要な行財政基盤の確立に努めます。

施政方針の全文は、市ホームページでご覧いただくことができます